

## 平成20年度のごみ量及び取組指標の状況

### 1 数値目標の達成状況

① ごみの総排出量（市受入ごみ量＋民間リサイクル量）

平成20年度のごみの総排出量732,280トンは、平成13年度858,257トンに比べて、15パーセント減少し、平成27年度の最終目標値803,500トンを大きく下回っている。

② 再生利用率（再生利用量÷総排出量[建設廃材リサイクル量を除く]）

平成20年度の実績値は18.2パーセントであり、現時点では、平成22年度の間目標値25.0パーセントには至っていない。

③ 処理処分量（焼却量＋直接埋立量）

平成20年度の実績値547,258トンは、平成27年度の最終目標値574,400トンを下回っている。

④ 最終処分量（直接埋立量＋焼却灰等埋立量）

平成20年度の実績値は92,391トンであり、現時点では、平成22年度の間目標値51,600トンには至っていない。

表 目標値の達成状況一覧

項 目	基準値	実績値	目標値	
	H13 年度	H20 年度	中間目標 (H22 年度)	最終目標 (H27 年度)
① ごみの総排出量（トン）	858,257	732,280	810,700	803,500
基準年度からの削減率（％）	—	△14.7	△5.5	△6.4
② 再生利用率（％）	11.1	18.2	25.0	27.0
③ 処理処分量（トン）	763,247	547,258	598,000	574,400
基準年度からの削減率（％）	—	△28.3	△22.0	△25.0
④ 最終処分量（トン）	155,644	92,391	51,600	49,100
基準年度からの削減率（％）	—	△40.6	△67.0	△69.0

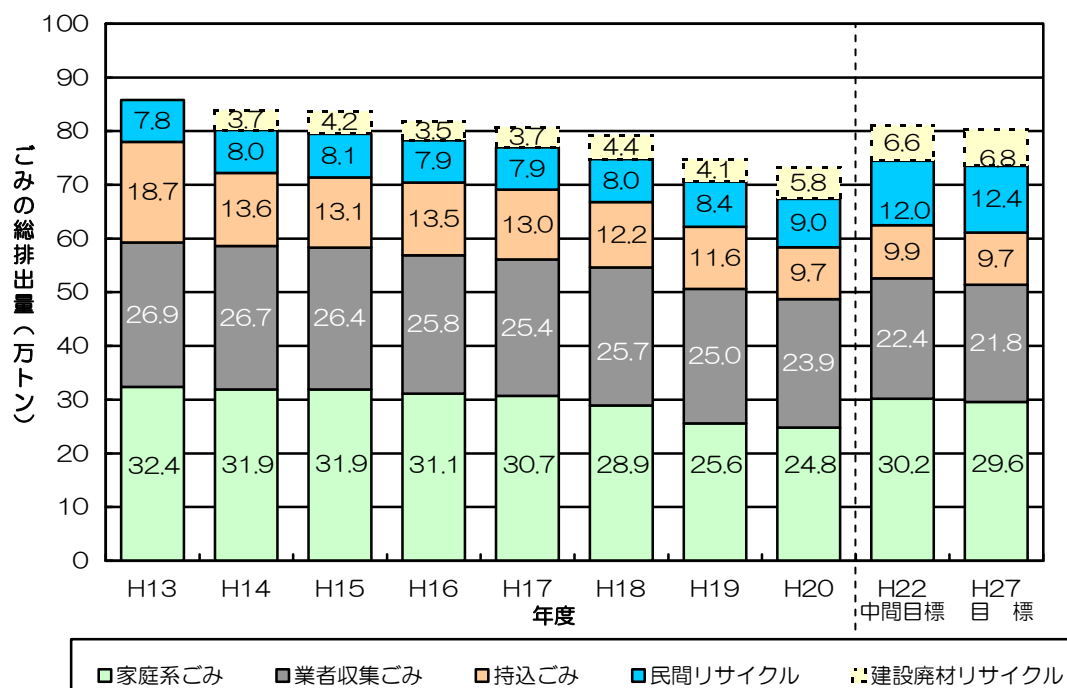
## 2 ごみ区分別排出量の推移

- 家庭系ごみ量は、引き続き、対 19 年度比で、3.2 パーセントの減少となっている。
- 業者収集ごみ量においても、対 19 年度比で、4.3 パーセントの減少となっている。
- 持込ごみ量においては、対 19 年度比で、16.2 パーセントと大きく減少した。
- 民間資源化量は、対 19 年度比で、7.0 パーセント増加している。

表 ごみ区分別排出量

	平成 19 年度 (トン)	平成 20 年度 (トン)	対 19 年度比
家庭系ごみ量	256,412	248,114	△3. 2%
業者収集ごみ量	249,632	238,949	△4. 3%
持込ごみ量	116,042	97,243	△16. 2%
民間資源化量	83,853	89,695	+7. 0%
(建設廃材リサイクル量)	40,968	58,279	+42. 3%
ごみの総排出量	746,907	732,280	△2. 0%

図 ごみ総排出量の推移



### 3 取組指標の進ちょく状況

区分	進ちょく状況(※1)	指 標
環境に配慮した生活様式・事業活動への変革 ＜8項目＞	◎ ＜2項目＞	①環境学習機会の拡大，②環境家計簿の普及拡大
	○ ＜1⇒4項目＞	①KES 認証取得事業所の拡大，②フリーマーケット・リサイクルショップ，③リース・レンタル商品の利用拡大，④事業所でのグリーン購入の促進
	△ ＜5⇒2項目＞	①修理システムの利用拡大，②循環型社会ビジネスの規模拡大
ごみ減量化への取組 ＜14項目＞	◎ ＜9項目＞	①スーパーの手提げ袋の排出削減，②トレイの排出削減，③食べ残し・調理くずの排出削減（家庭系），④缶・びん・ペットボトル分別の徹底，⑤事業所でのごみ分別の徹底，⑥事業所での紙類の再資源化促進，⑦集団回収の促進，⑧拠点回収の促進，⑨使用済みてんぷら油の回収促進
	○ ＜3⇒4項目＞	①手付かず食品の排出削減（事業系），②食べ残し・調理くずの排出削減（事業系），③事業所での紙類の排出削減，④リターナブル容器の普及
	△ ＜2⇒1項目＞	①手付かず食品の排出削減（家庭系）
ごみの適正処理 ＜6項目＞	◎ ＜5項目＞	①地球温暖化防止（温室効果ガス削減率），②ごみ処理時に発生するダイオキシン類，③，④，⑤ごみ中に含まれる重金属類（水銀，カドミウム，亜鉛）
	○ ＜1項目＞	①ごみ中に含まれる重金属類（鉛）

※1 図中の記号

◎…目標どおり，または上回るペースで推移 ○…目標は下回るが，目標に近づく方向で推移

△…◎，○以外の推移

# 取組指標の達成状況（詳細版）

区分	進捗状況	指 標	具体的な指標		進捗状況			H22	H27
					H13 (基準)	H19	H20	(中間目標)	(目標)
環境に配慮した生活様式・事業活動への変革	◎	環境学習機会の拡大	ごみ減量に関する学習講座等参加者数	毎年実数を 確認	1,500 人	28,083 人	18,104 人	20,000 人	30,000 人
	◎	環境家計簿の普及拡大	通算利用世帯数		1,619 世帯	11,706 世帯	13,939 世帯	6,000 世帯	8,500 世帯
	○	KES 認証取得事業所の拡大	市内の認証取得事業所数		45 事業所	521 事業所	610 事業所	850 事業所	1,300 事業所
	○ (H19 △)	フリーマーケット・リサイクルショップの利用拡大	利用世帯数	3 年ごとに アンケート を実施	3 万世帯	2 万世帯	3 万世帯	11 万世帯	15 万世帯
	○ (H19 △)	リース・レンタル商品の利用拡大	レンタル利用世帯数		3 万世帯	3 万世帯	4 万世帯	7 万世帯	9 万世帯
	○ (H19 △)	事業所でのグリーン購入の促進	購入基準を設定している事業所割合		5%	4%	5%	17%	25%
	△	修理システムの利用拡大	修理システム利用世帯数		15 万世帯	10 万世帯	11 万世帯	21 万世帯	25 万世帯
	△	循環型社会ビジネスの規模の拡大	市場規模	統計資料をもとに 3～5 年ごとに算出	1,700 億円	1,200 億円	1,200 億円	今後さらに向上	

区分	進捗状況	指 標	具体的な指標		進捗状況			H22	H27
					H13 (基準)	H19	H20	(中間目標)	(目標)
ごみ減量化への取組	◎	食べ残し・調理くずの排出削減(家庭系)	市収集への排出量削減率	ごみ量、ごみ組成から毎年算出	97 千トン	17% 削減	26% 削減	11% 削減	15% 削減
	◎	スーパーの手提げ袋の排出削減	市収集への排出量削減率		5 千トン	26% 削減	21% 削減	10% 削減	20% 削減
	◎	トレイの排出削減	市収集への排出量削減率		1.2 千トン	75% 削減	53% 削減	25% 削減	35% 削減
	◎	缶・びん・ペットボトル分別の徹底	分別収集への協力率		60%	73%	75%	70%以上に向上	
	◎	事業所での紙類の再資源化促進	事業系古紙の分別協力率		35%	53%	49%	41%	45%
	◎	集団回収の促進	家庭系古紙の分別協力率		35%	52%	56%	41%	45%
	◎	拠点回収の促進	参加率	3年ごとに	35%	42%	48%	41%	45%
	◎	事業所でのごみ分別の徹底	分別排出実施率	アンケートを実施	50%	57%	71%	60%	65%
	◎ (H19 ○)	廃食用油の回収促進	回収拠点数	毎年実数を確認	693 拠点	1,202 拠点	1,352 拠点	1,500 拠点	2,000 拠点以上
	○ (H19 ◎)	手付かず食品の排出削減(事業系)	事業所の排出量削減率	ごみ量、ごみ組成から毎年算出	17 千トン	65% 削減	31% 削減	48% 削減	55% 削減
	○	事業所での紙類の排出削減	発生抑制をいつも実施している事業所割合	3年ごとにアンケートを実施	25%	27%	32%	37%	45%
	○	食べ残し・調理くずの排出削減(事業系)	事業所の排出量削減率	ごみ量、ごみ組成から毎年算出	56 千トン	4% 削減	12% 削減	50% 削減	55% 削減
	○	リターナブル容器の普及	商品選択率	3年ごとにアンケートを実施	15%	10%	19%	21%	25%
	△	手付かず食品の排出削減(家庭系)	市収集への排出量削減率	ごみ量、ごみ組成から毎年算出	17 千トン	2% 増加	2% 増加	12% 削減	20% 削減

区分	進捗状況	指 標	具体的な指標		進捗状況			H22	H27
					H13 (基準)	H19	H20	(中間目標)	(目標)
ごみの適正処理	◎	地球温暖化防止	温室効果ガス削減率	焼却よりの発生量と売電、リサイクルによる削減量から毎年算出	20.6 万トン -CO <sub>2</sub> /年	44% 削減	41% 削減	21% 削減	22% 削減
	◎	ごみ処理時に発生するダイオキシン類の抑制	削減率	クリーンセンター測定結果より3年ごとに算出	14.8 g-TEQ/年	85% 削減	88% 削減	95% 削減	96% 削減
	◎	ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（水銀）	削減率		0.04 トン/年	58% 削減	57% 削減	40% 削減	50% 削減
	◎	ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（カドミウム）	削減率		0.02 トン/年	35% 削減	45% 削減	45% 削減	50% 削減
	◎	ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（亜鉛）	削減率		1.1 トン/年	36% 削減	70% 削減	55% 削減	60% 削減
	○	ごみ中に含まれる重金属類の排出抑制等（鉛）	削減率		1.3 トン/年	45% 削減	69% 削減	90% 削減	95% 削減